

「適切なケアマネジメント手法」誤嚥性肺炎世の予防のアマネジメントをみていきましょう。

想定される支援内容				省察（振り返り）		多職種連携・多機関連携	
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	① 聞きもれ、確認漏れしていた、  アセスメント／モニタリング（情報や視点）	② どのように確認していくか  （いつ）	連携する職種や社会資源  （だれに）	具体的連携方法  （どのように）
Ⅱ これまでの生活の尊重と継続 の支援	Ⅱ-3 家事・コミュニティでの役割の継 持あるいは獲得の支援	Ⅱ-3-1 喜びや楽しみ、強 みを引き出し高める支援	35 喜びや楽しみ、強み を引き出し高める支 援	1 日、1 週間の過ごし方は確認したが、月単位、年単位で過ごし方の情報が不足していた	モニタリングの際に月単位、年単位の過ごし方等確認する。		
0 誤嚥性肺 炎 の 予 防 の 必 要 性 の理解							
1 本人及び 家族・支援 者の認識 の 理解							
2 日常的な 発 症 及 び 再発の予							
3 再評価							
4 変化を把 握したとき の対応体							